

書名	著者名	出版社	分類
★全学年向き			
町家えほん	山口 珠瑛	PHP研究所	絵本
コウノトリよみがえる里山	宮垣 均	小峰書店	J488

『オオサンショウウオ』 低学年向き

● 最大 150センチメートルにもなるという世界最大の両生類、オオサンショウウオ。そのオスの子育ての様子に密着した写真絵本です。普段はほとんど動かないオオサンショウウオですが、年に1度繁殖のために長旅をします。生まれた卵を守るのはオスの役目。6ヶ月間動かさず、ひたすら卵を守り、その旅立ちまで付き添います。ダイナミックな写真から、自然の豊かさ、迫力あるオオサンショウウオの生態を感じとることができます。絵本を読み終わったら、きつとオオサンショウウオに会いに行きたくなりますよ。

福田幸広／写真 ゆうきえつこ／文 そうえん社

『ライオンのひみつ』 低学年向き

● 図書館の入りに、りっぱなライオンの石像があります。とても怖い顔をしていたので、図書館にやってくる子どもたちはライオンのそばに近づきません。でもたつたひとり、サラという女の子だけは、時々ライオンのそばにやってくるのです。あんな冷たい雪が降る晩、サラが今にも死にそうになりながら、ライオンのもとにたおれこんできました。ライオンの思いやりのある優しさ、様々な表情の変化に心を動かされます。

マーガレット・ワイルド／文 リバ・ポウエイ／絵 木坂涼／訳 国土社

『ヴラディミール・トッド・クロニクルズ 牙に秘めた思い』中学生向き

● ヴァンパイアというと、美しく強いイメージ。でも13歳のヴラッドはクラスでは人気者とはほど遠い存在。人間とヴァンパイアのハーブだけど、両親は原因不明の火事で亡くなり、人間としてバレないように学校生活を送っています。担任の先生が行方不明になったことをきっかけに、新しくやってきた先生は不審な行動を見せ、次々と人が襲われて…。主人公の学校生活や恋の悩みに共感できますし、両親の死の謎、不穏な事件の真相から目が離せません。ハリポッターシリーズが好きな中学生にオススメしたい作品です。シリーズは5巻まで発行される予定です。

ヘザー・ブリューワー／著 園生さち／訳 新書館

『トイレをつくる 未来をつくる』 全学年向き

● オーストラリアの北にある、東ティモールという国。トイレというものがなく、大勢の人が川や森の中、自宅の裏などでうんちやおしっこをする不衛生な環境によって、多くの子どもたちの命が奪われていました。一方、もしトイレがなかったら…。そんなことを考えることもないくらい、私たちが暮らす日本には、あらゆる所にトイレがあります。タイトルにある“トイレをつくる”ことが人々の“未来をつくる”ということ、これがどういうことなのか？ 子どもたちの生き生きとした笑顔の写真を通して学んでいきましょう。

